

パネルディスカッションで熱い議論を繰り広げたパネリストのみなさん



組合員が携わる職種、勤務箇所も多様であることから、個々の組合員の多様な声をしっかりと把握し、問題解決に繋げることで、多くの組合員から支持される「明るく働きがいのある職場」を作り上げていき、より多くの仲間がＪＲ四国ステーション開発労働組合のもとに集まるよう取り組んでいきたいと思えます。ともに頑張りましょう。